

## 『CHAdemo』とは

『CHAdemo』は電気自動車用急速充電器の普及を進める任意団体である『チャデモ協議会』が標準規格として提案する急速充電器の商標名です。「CHArge de MOve = 動く、進むためのチャージ」、「de = 電気」、また「クルマの充電中にお茶でもいかがですか」の3つの意味を含んでいます。チャデモ規格の急速充電器は、今まさに、日本全国で本格的な整備が進められているところです。また、ヨーロッパやアメリカなどでも設置数が急増しています。



## EVスーパーセブン

英国ロータス社から1957年に誕生した「セブン」。ケーターハム社が伝統を受け継ぎ「スーパーセブン」として生産を続けています。EVによって新たなステップを切り開く「自動車文化」の象徴的名車として、ベース車両に選びました。EVへの改造は日本EVクラブの指導監修のもと、青森県八戸市の東北自動車株式会社が手がけました。いわば、EVスーパーセブンのふるさと、青森県八戸市ということになります。

ベース車：ケーターハム・スーパーセブン（英国製）

改造後車重：約730kg

電池：東芝製 SCiB (13.2kWh)

一充電航続距離：100～130km程度

充電システム：急速充電（CHAdemo規格準拠）、100V充電対応

モーター：Hi Performance AC50-01（最高出力：65.3kW）

インバーター：Curtis 1238R

タイヤ：ヨコハマ BluEarth

改造：日本EVクラブ/東北自動車株式会社（青森県八戸市）

## 『日本EVクラブ』とは

『日本EVクラブ』は、1994年10月に自動車評論家の館内端を代表として設立した市民団体です。電気自動車（EV）の普及と、持続可能なモータリゼーションの創造、地球温暖化防止を私たち自身の問題と考へて、「隗より始めよ」を合い言葉に、主体的に活動することを目的としています。会員が製作した手作りEVは、すでに300台以上になっています。

### 【おもな活動内容】

『日本EVフェスティバル』の開催（2013年で19回目）

『EV入門塾』など講習会やイベントの開催

会員の手作りEV製作支援

会報やホームページによるEV情報発信 etc…

## 応援ブック、発売中。

『EVスーパーセブン急速充電の旅』の目的や意義をできるだけ多くの方にご理解いただき、支援いただくために、電子書籍（kindle本）を777円で発売しています。詳しくは、旅の特設サイト（[www.jevc.gr.jp/2013](http://www.jevc.gr.jp/2013)）をご覧ください。



## 日本EVクラブ

〒156-0043 東京都世田谷区松原 2-20-10-401

TEL: 03-5376-8446 FAX: 03-5376-5310

[info@jevc.gr.jp](mailto:info@jevc.gr.jp)

[www.jevc.gr.jp](http://www.jevc.gr.jp)



MITSUBISHI MOTORS



YOKOHAMA



CHAdemo

Japan Electric Vehicle Club



# 『めざせ！ 電欠なき国日本』 日本を世界一の充電設備大国に しようではありませんか

自動車は苦しんでいます

世界を襲う異常気象の原因は、地球温暖化だといわれます。自動車は地球温暖化の主な原因物質である二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>) を排出します。平均的な自動車ユーザーは、1年間に4~5トンものCO<sub>2</sub>を排出するといわれますから、世界全体では莫大な量になります。

一方、ガソリン価格も上がっています。2020年には、サウジアラビアがあと2国必要といわれますから供給不足が起きる可能性があり、今後ガソリン価格が下がるとは考えられません。

自動車は、地球温暖化という環境問題と、石油の不足というエネルギー問題を抱えて苦しんでいます。CO<sub>2</sub>を出さず、石油以外のエネルギーで走れる電気自動車を普及させなければなりません。電気自動車を増やすことは、日本だけではなく、世界を救います。電気自動車は世界の救世主なのです。

もっと電気自動車を増やしましょう

しかし、電気自動車はまだ普及していません。日本の自動車の保有台数はおよそ7500万台です。これに対して、電気自動車の保有台数は2万5000台ほどのです。

保有台数を増やすには、充電インフラの整備が必要だといわれます。とくに急速充電器の普及は、電気自動車のユーザーだけではなく、購入希望者を安心させ、元気づけます。

日本一周、チャデモで急速充電の旅に出ます

電気自動車の普及をめざす市民団体の日本EVクラブと、急速充電器の普及をめざすCHAdeMO協議会では、急速充電器で充電しながら日本を1周する旅を行います。使う電気自動車は、日本EVクラブが製作したEVスーパーセブンです。目的は、急速充電器の普及啓発です。急速充電器の存在を知っていただき、さらに数が増えるように願って各地の急速充電器をめぐる予定です。お近くに伺った時には、気楽にお声をかけてください。

CHAdeMOの急速充電器を普及させ、世界に先駆けて日本を世界一の電気自動車天国にしようではありませんか。合言葉は、『めざせ！ 電欠なき国日本』です。

日本EVクラブ代表 舘内 端



【旅の計画】

東京→上越→東北→北海道→東北→関東→東京→東海→関西→中国・四国→九州→屋久島→九州→山陰→北陸→甲信越→東京(9月24日~11月中旬を予定)

※ 日程などは変更の可能性があります。  
※ 旅の進行状況は旅の特設サイトでご確認ください。

## サポートカー



世界初のPHEVとして登場した『アウトランダー PHEV』が、サポートカーとしてEVスーパーセブンと一緒に全国を走ります。



## 東京ラン



旅の前後には、EVスーパーセブンが東京周辺などでアピールランを実施。横浜ゴムが製作したオリジナルEVの『AERO-Y』とランデブーします。

## ブログ

旅の特設サイトでは、ブログなどの情報発信を行います。

[www.jevc.gr.jp/2013](http://www.jevc.gr.jp/2013)

## 協賛/協力

- 三菱自動車工業 株式会社
- 横浜ゴム 株式会社
- 東北自動車 株式会社
- 株式会社 エコブリッジ
- 株式会社 Re ウェイブ
- 株式会社 アイケイエス
- 青い森信用金庫
- 青森銀行
- NTN 株式会社
- アルバック東北株式会社
- 株式会社 オートボックスセブン
- 菊水電子工業 株式会社
- トヨタ自動車 株式会社
- 日産自動車 株式会社
- 本田技研工業 株式会社
- 日本ユニシス 株式会社
- 株式会社 インタフェース
- 合同会社 充電網整備推進機構
- 株式会社 JTB コーポレートセールス
- シンフォニアテクノロジー 株式会社
- 株式会社 高岳製作所
- 株式会社 高砂製作所
- たてしなッフル
- ティフ ラインランドジャパン 株式会社
- 株式会社 東京オールアンドデー
- 株式会社 東芝
- 株式会社 どもんなか たぬま
- 株式会社 友菱
- みちのく銀行
- 株式会社 モビリティプラス
- 有限会社 アトム工房
- ソフトバンクモバイル 株式会社
- Typo (株式会社 ネコ・パブリッシング)

【後援】

経済産業省  
国土交通省  
環境省

【共催】

チャデモ協議会

【主催】

日本EVクラブ